



Made for ideas.

LITTLE BIG DISK THUNDERBOLT SERIES ユーザー マニュアル



ここ

ここをクリックして、最新のコンテンツ、および拡張可能なイラスト、より簡単になったナビゲーション、および検索機能を備えた本書の最新のオンラインバージョン

にアクセスできます。



イントロダクション



LaCie Little Big Disk Thunderbolt™* Series のユーザー マニュアルによろこそ。次世代の Little Big Disk では、最大 10Gb/s の論理転送速度を達成しています。Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに接続すると、HD ビデオやグラフィックで究極のパフォーマンスを実現できます。常にモバイル性を備えた Little Big Disk は、オフィスや現場で抜群のパフォーマンスをお求めになるプロのエディタ、写真家、グラフィック アーティストの方々に最適です。

このマニュアルでは、Little Big Disk Thunderbolt Series の接続方法をご紹介します、その機能について説明しています。インストールまたは使用についてご質問のある場合は、[ヘルプ](#) ページをご覧ください。

パッケージ内容

- LaCie Little Big Disk Thunderbolt Series
- 電源装置
- 縦置き用のドライブ スタンド
- クイック インストール ガイド
- 参考文書を収録した CD

ケーブルについての注記： Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルについては、www.lacie.com/jp を参照してください。

重要な情報：

購入時の梱包材は保管しておいてください。製品の修理または点検が必要になった場合、必ず製品の包装箱に梱包して返送してください。

最小システム要件

LaCie 製品を正しく動作させるには、ご使用のシステムが一定の条件を満たしていることが必要です。これらの条件のリストについては、製品のパッケージをご覧になるか、または <http://www.lacie.jp/index.html> の製品サポート web ページを参照してください。

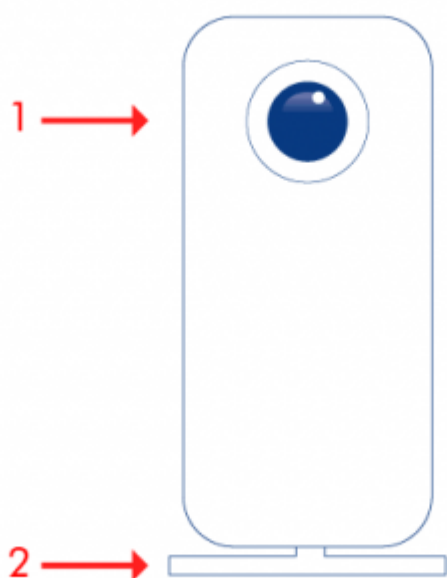
Thunderbolt テクノロジーの接続：

Little Big Disk Thunderbolt Series は、Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに接続することが必要です。Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルについては、www.lacie.com/jp を参照してください。

* Thunderbolt および Thunderbolt ロゴは、米国および/またはその他の国で、Intel Corporation の商標です。

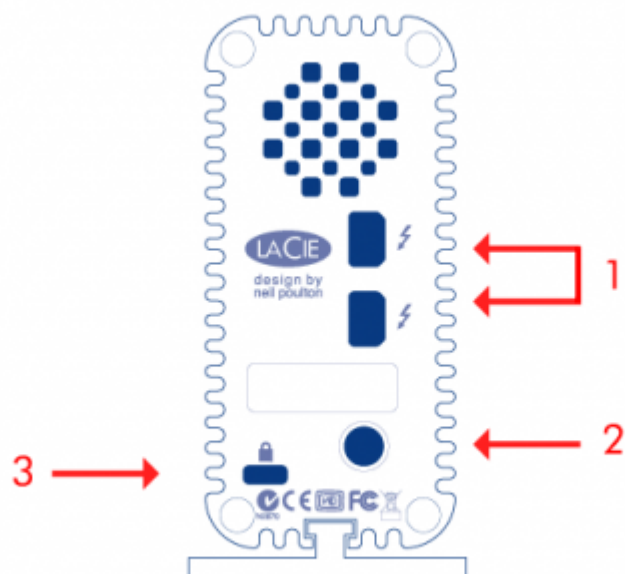
製品の外観

正面図



1. アクティビティ LED および電源ボタン
2. 取り外し可能スタンド

背面図



1. Thunderbolt テクノロジー ポート
2. 電源装置の接続
3. チェーン ロック オプション

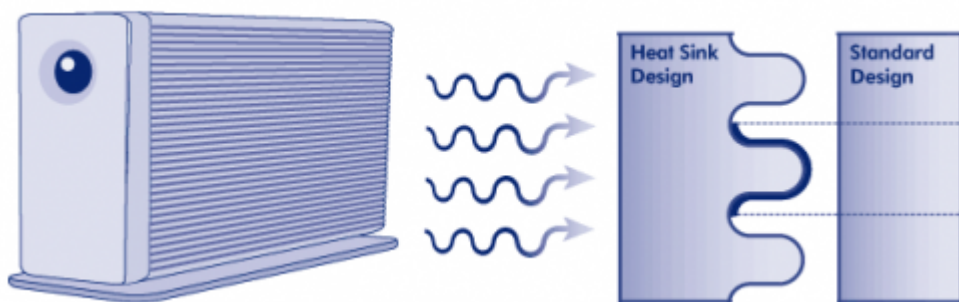
ハード ディスク 熱管理

熱を分散させる設計

LaCie Little Big Disk

のメタル ボディは、内部ドライブの熱を自然に分散させるために理想的です。この独特な設計は、内部のドライブから外装ケースに熱を引き出します。表面積の大きいヒート シンク ケースが内部の熱を吸収して分散させ、ディスクの安全性を保ちながら、耐用年数と信頼性を引き伸ばします。

そのため、外装ケースに触れたときに暖かくなっていても正常です。ケース全体で自然な空気の流れを保つために、裏のベゼルの通気口を塞がないようご注意ください。



配置と積み重ね

Little Big Disk

を横置きにし、ケースの側面すべての周囲に十分なスペースがあるときに、最大限の熱分散が達成できます。LaCie では、付属のスタンドに Little Big Disk をマウントして、最大限の気流を確保することをお勧めします。

Little Big Disk

で最適なパフォーマンスを引き出すためには適切な換気が必要であるため、ユニットを別の物に積み重ねないでください。Little Big Disk を積み重ねると、保証が無効になります。

ご注意: 日本市場でのLaCie商品販売はエレコム株式会社が行っております。LaCie製品は海外でも幅広く販売されており、LaCie社が管理・運営するグローバル サイト、Web リンク先の情報、商品、ソフトウェア、サービス等は、日本市場でお取り扱いの無い、またはサポート対象外のものも含まれます。あらかじめご了承ください。

電源供給 / LED 電源ボタン

電源供給

電源を供給するには、Little Big Disk Thunderbolt Series では次のことを行ってください。

- 1. Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに直接接続します。
- 2. 付属の電源装置で電源に接続します。

マルチファンクション LED / 電源ボタン

LED のステータス

LED の動態	状態
	製品が有効モードで正常に動作しており、データアクセスを待機中です。
	製品が起動中です。初期化が完了すると、LED が青色に点灯します。
	ディスク アクセス
オフ	製品の状態：オフになっている場合、スリープ モードになっている場合 (以下を参照)、電力が供給されていない場合、Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに接続されていない場合、または、電子ボードが故障している場合。デバイスが電源に接続されていて、電源が入っているにも関わらず LED がオフのままの場合は、 LaCie カスタマ サポート までお問い合わせください。

電源ボタン スリープ モード

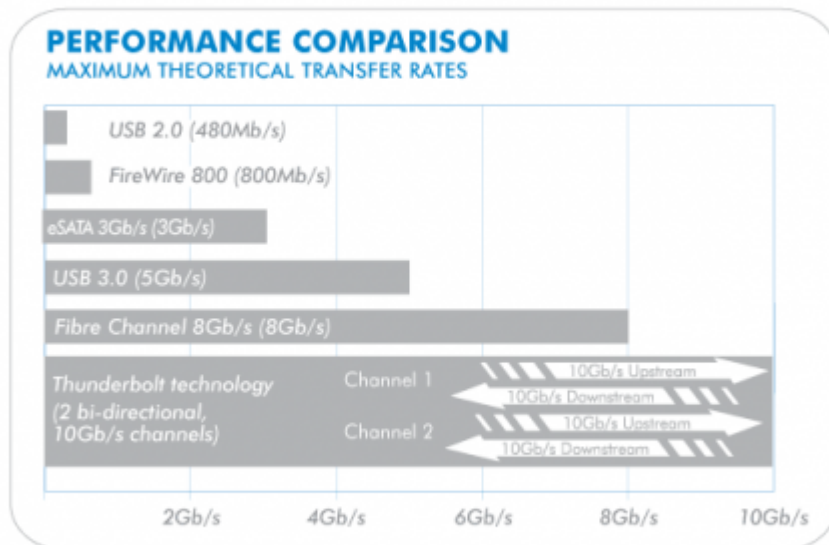
電源ボタンは、Little Big Disk がコンピュータに接続されているときに Little Big Disk をスリープ状態にするために使用できます。Little Big Disk を長時間にわたり使用しない場合、次の手順に従ってください。

- 1. Little Big Disk のパーティションをアンマウントします ([ドライブのアンマウント](#) を参照)
- 2. LED ボタンを押します

Little Big Disk をウェークさせるには、LED ボタンを押します。パーティションがデスクトップに表示されます。

THUNDERBOLT テクノロジーとデ이지ーチェーン

THUNDERBOLT テクノロジー

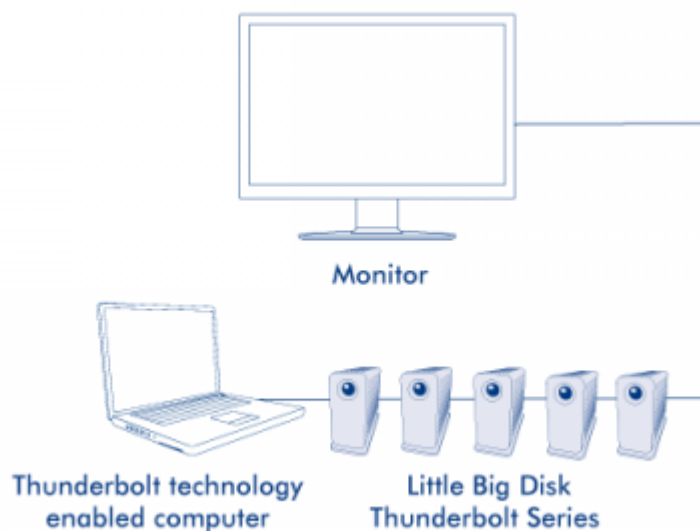


Thunderbolt テクノロジーは多大な可能性を持つアクティブ ケーブル テクノロジーです。Thunderbolt テクノロジーの単一の接続には、それぞれ最大 10Gb/s の潜在帯域幅を持つ 2 つの双方向ストリームが含まれています。図解されているとおり、データ用の双方向ストリーム、ビデオ用のもう一つの双方向ストリームがあり、ストリームが逆方向に流れて同時の操作をサポートしています。例えば、コンピュータで HD ムービーを再生 (ダウンストリーム) しているときに Little Big Disk にファイルをコピー (アップストリーム) することができます。既存のインタフェース テクノロジーでも双方の操作を行うことが可能ですが、Thunderbolt テクノロジーの接続が提供するスピードは達成できません。パフォーマンスの比較図をご覧ください。

最大論理転送速度が維持されることはほとんどありませんが、LaCie Little Big Disk Thunderbolt Series では目覚ましい量のハイエンドデータを送受信できます。Thunderbolt テクノロジーが提供するスループットを利用するために、出荷時に 2 台の内蔵ドライブがストライプ RAID セットとして構成されています。

デージーチェーン

THUNDERBOLT DAISY CHAIN



LaCie Little Big Disk Thunderbolt Series の背面には、Thunderbolt テクノロジー ポートが 2 つあり、次の機能を持っています。

- Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータとの直接接続。
- Thunderbolt 対応デバイスとのデージーチェーン接続。

LaCie Little Big Disk の背面と Macintosh コンピュータのインタフェース ポートにケーブルを接続します。追加のポートは、ハード ドライブ、モニタ、その他の対応するコンピュータ周辺機器をデージーチェーンで接続するために使用できます。1 本の Thunderbolt テクノロジー ラインに、コンピュータを含めて 7 台のデバイスを接続できます。

ケーブルについての重要な情報： Little Big Disk Thunderbolt Series をコンピュータまたは対応機器に接続するとき、Thunderbolt テクノロジーをサポートするために専用に構築されたケーブルを使用してください。詳しくは、www.lacie.com/jp をご覧ください。

重要な情報： Little Big Disk Thunderbolt Series は、Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに接続することが必要です。デバイス背面のポートには Mini DisplayPort ケーブル エンドを物理的に接続できますが、Thunderbolt テクノロジーに対応していないコンピュータに接続すると、Little Big Disk Thunderbolt Series ストレージは動作しません。

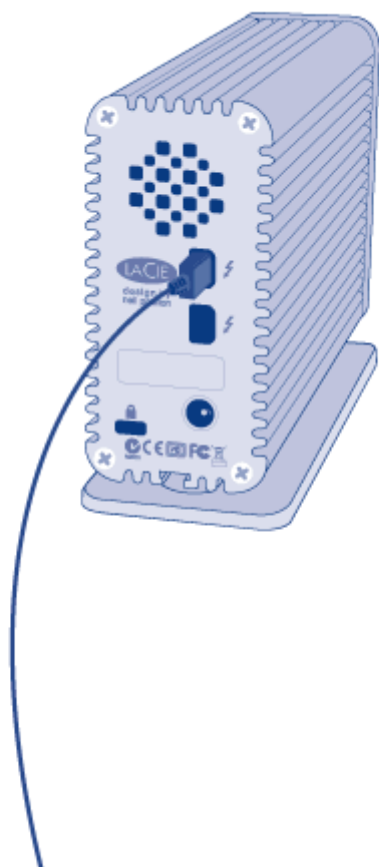
接続

Little Big Disk

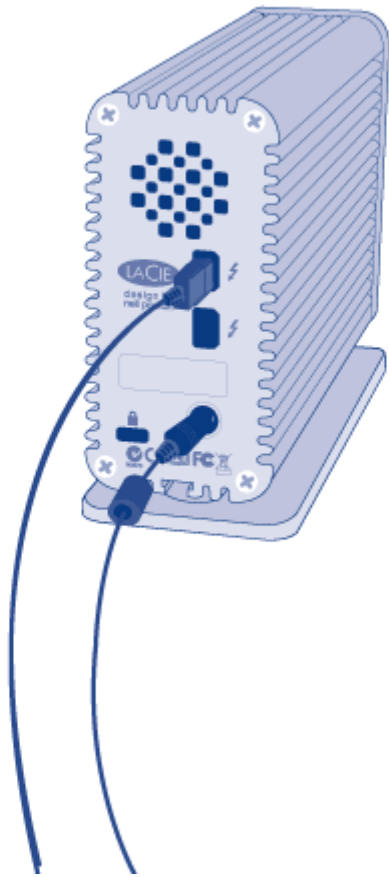
のボリュームが正しくお使いのコンピュータにマウントされるように、設定手順の順序に従ってください。

インタフェース ケーブルの接続

1. Thunderbolt テクノロジーに対応するケーブルを Little Big Disk のインタフェース ポートの 1 つに接続します。ケーブルの逆側の端を、Macintosh コンピュータの対応 Thunderbolt テクノロジー ポートに接続します。Little Big Disk のその他のインタフェース ポートは、対応デバイスのデイジーチェーン接続に使用できます。



2. 付属の外付け電源装置を電源コンセントと Little Big Disk に接続します。



3. 電源が入ると、デバイスが自動的にオンになります。

技術面の注記： 1 本の Thunderbolt テクノロジー ラインに、コンピュータを含めて 7 台のデバイスを接続できます。

ドライブのアンマウント

ファイルシステムの破壊を防止するために、デバイスの電源を切ったりインタフェースケーブルを取り外す前に、ボリュームをアンマウントすることが重要です。詳細については、[ドライブのアンマウント](#)を参照してください。

ドライブのアンマウント

Thunderbolt

テクノロジー デバイスはプラグ アンド プレイであり、コンピュータの動作中に接続・取り外しを行えます。ディスクの問題を防止するために、Little Big Disk ボリュームを正しくイジェクトすることが重要です。

1. Little Big Disk ボリュームを [Trash (ゴミ箱)] にドラッグします。[Trash (ゴミ箱) が [Eject (取り出す)] 矢印に変わります。(図のアイコンは一般的な Mac デバイス アイコンです。ご使用のドライブは、別のアイコンで表示されている場合もあります。)



2. デスクトップからボリューム アイコンが消去されたら、Little Big Disk Thunderbolt Series をコンピュータから取り外せます。または、LED ボタンを押してデバイスをスリープ状態にできます ([電源供給 / LED 電源ボタン](#) を参照)。

フォーマット

Little Big Disk Thunderbolt Series の 2 台のドライブは、出荷時に Macintosh 用に HFS+ Journaled にフォーマットされています。さらに、最高の性能を得るために、ディスクは出荷時にストライプ RAID セット (RAID 0) に構成されています。

重要な情報：

RAID：

オプションとして、データ保護のために Mac OS X Disk Utility (ディスク ユーティリティ) を使用して RAID 構成をミラー RAID セットに変更することができます。ミラー RAID セットでは、同一のファイルを各ディスクにコピーするために、転送速度に影響があり、使用可能な容量が半減することにご注意ください。

ストライプ RAID セット (RAID 0)

ストライプ RAID セットでは、2 台の Little Big Disk ドライブをペアとして扱い、優れた転送速度を実現します。データは、ストライプ ペアとして両方のディスクにまたがって保存され、ファイルの読み取り・書き込みのロードが 2 台のディスクで分割されます。ミラー ストライプ セット (RAID 1) とは異なり、各ディスクの使用可能容量が合計され、最大限のストレージ容量を達成します。

読み取り・書き込み速度が優れており、最大限のストレージ容量を達成できるストライプ RAID セットは、Thunderbolt テクノロジーが提供する抜群の性能に最適です。ストライプではデスクトップにマウントされる単一の論理ボリュームが作成されるため、データのアクセスが容易です。

ストライプ RAID

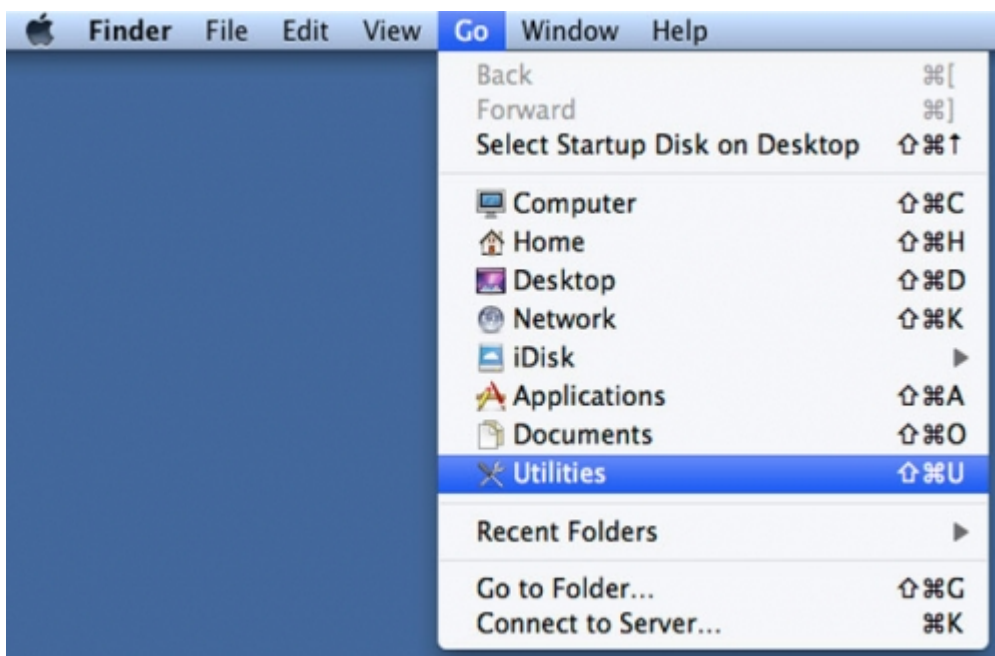
セットには、内蔵データ セキュリティがないという欠点があります。1 台のディスクが故障した場合、すべてのファイルにアクセスできなくなります。これは、各データ スtring がストライプ ペアの両ディスクにまたがって書き込まれているためです。そのため、LaCie ではストライプ RAID セットに保存されたデータを最低でも 1 日に 1 回はバックアップすることをお勧めします。コンピュータの内部ディスクにデータをバックアップするか、または十分な容量のある別のハードドライブにバックアップできます。

ストライプ RAID セットの構成

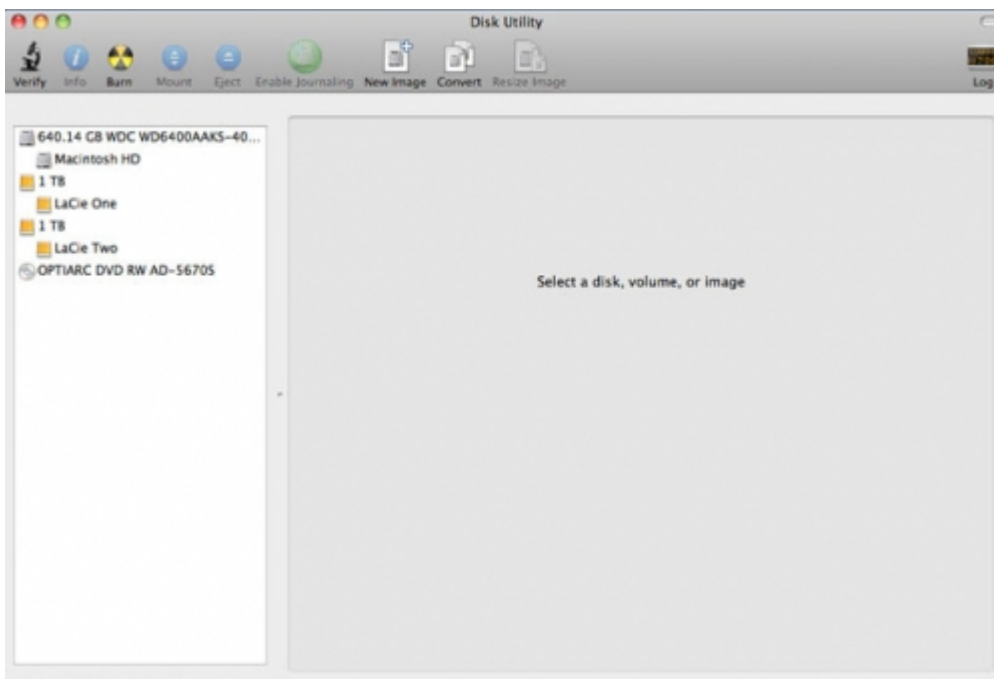
重要な情報： Little Big Disk Thunderbolt Series は、出荷時に RAID 0 に構成されているプラグ アンド プレイ ストレージです。 Little Big Disk Thunderbolt Series を開封した状態のままで使用するには、Thunderbolt テクノロジーに対応する Macintosh コンピュータにデバイスを接続する方法について、[接続](#) を参照してください。

Little Big Disk Thunderbolt Series ドライブの再フォーマットについては、以下の手順に従ってください。

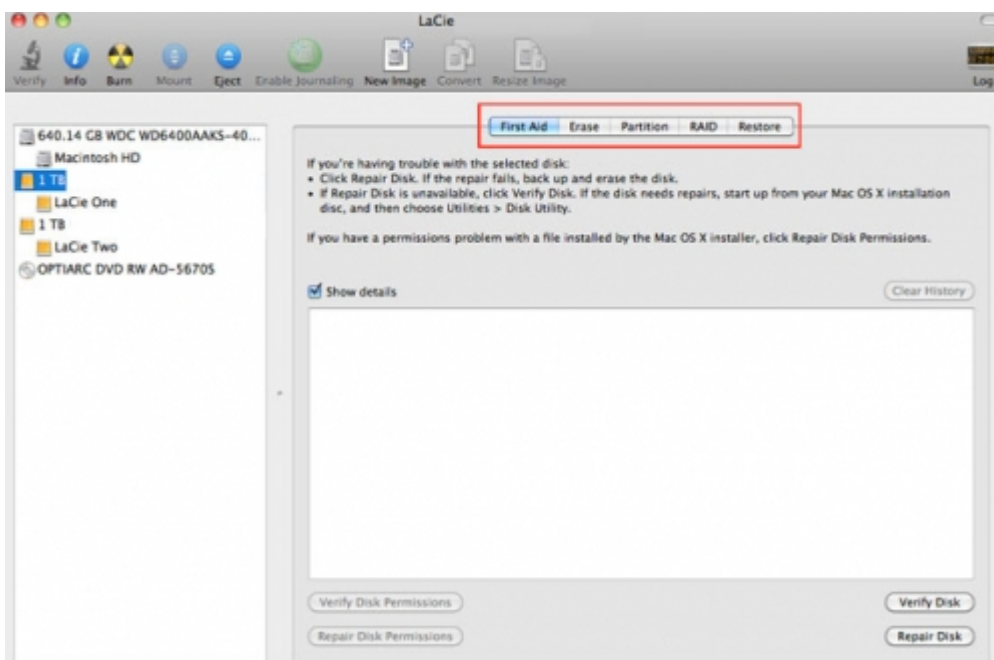
1. Little Big Disk Thunderbolt Series を、対応している Macintosh コンピュータに接続します。
2. ストライプ RAID
セットとして構成されているままの状態の場合は、ドライブが 1 つのアイコンとしてデスクトップに表示されます。再フォーマットした場合は、個別のアイコンで表示されます。
3. プルダウン メニュー **[移動 > ユーティリティ]** へと進みます。



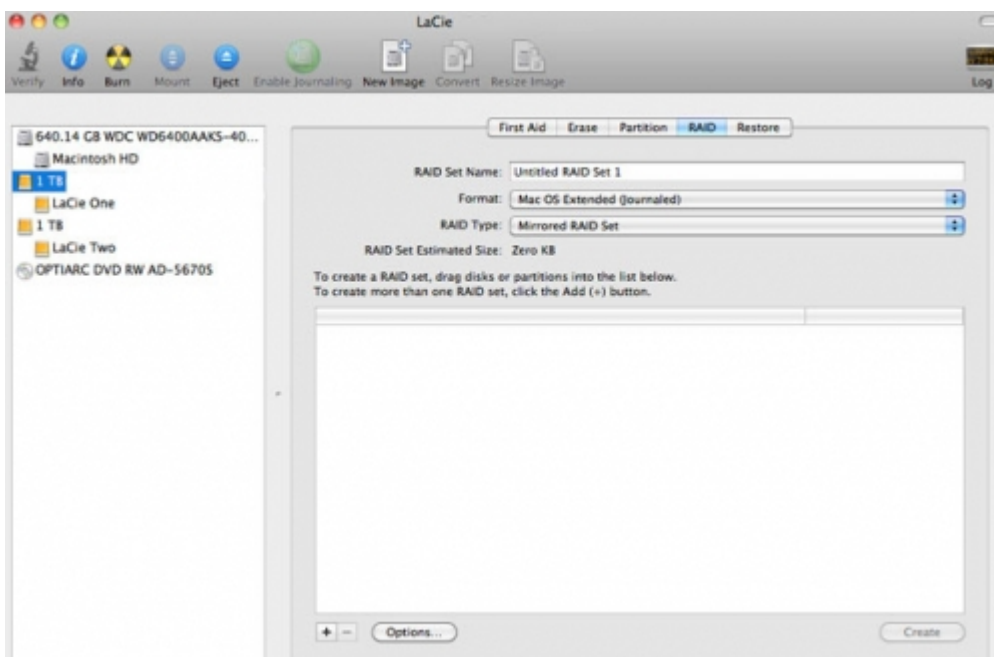
4. [ユーティリティ] ウィンドウが開きます。アプリケーション **[Disk Utility.app]** を 2 回クリックします。
5. [ディスク ユーティリティ] ウィンドウの左側にドライブが一覧表示されます。



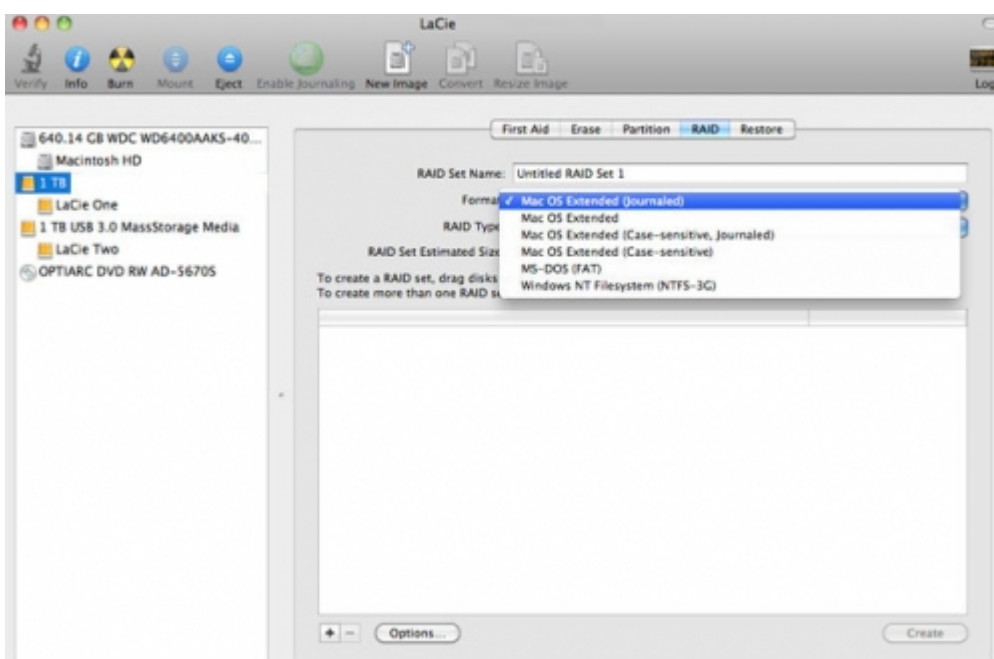
6. LaCie ドライブのいずれかをクリックすると、アクション タブが表示されます。[RAID] タブをクリックします。



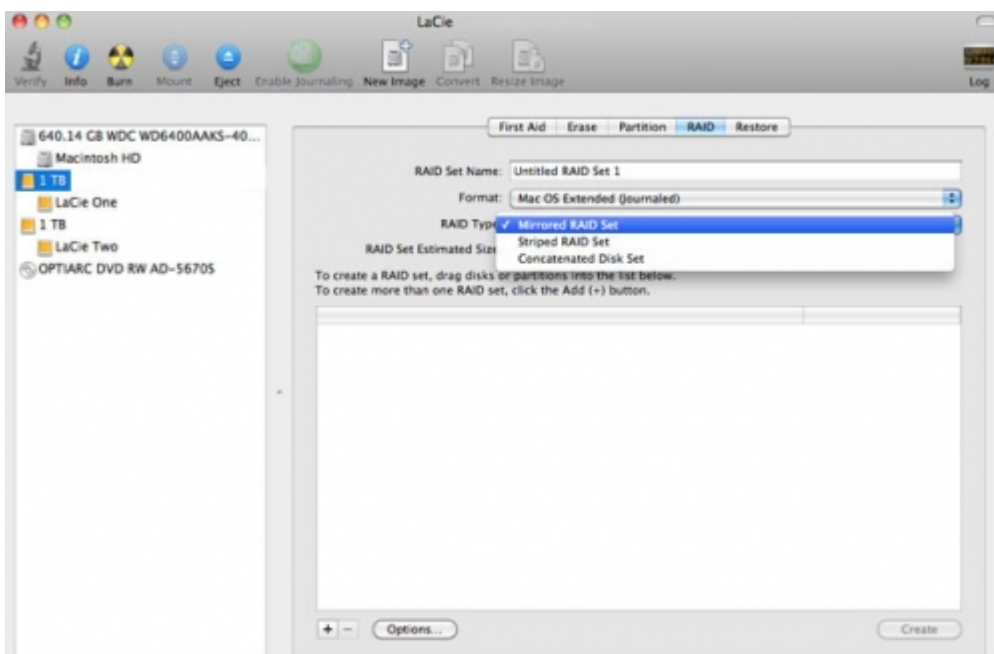
7. RAID タブには、次の 3 つの重要な設定があります：[RAID Set Name (RAID セット名)]、[Format (フォーマット)]、および [RAID Type (RAID タイプ)]。



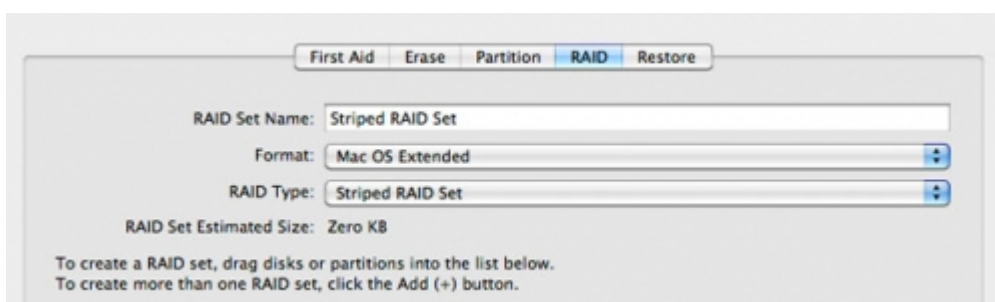
8. **[Format (フォーマット)]** プルダウン メニューをクリックすると、RAID を作成するときにドライブで使えるファイル システム フォーマットが表示されます。 **[Mac OS Extended (Journaled)]** を選択します。



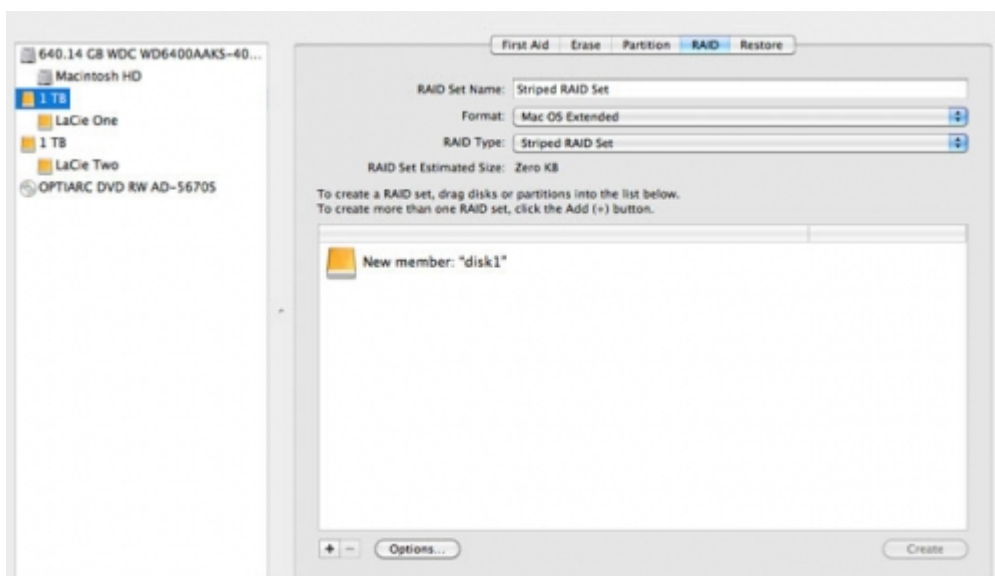
9. **[RAID Type (RAID タイプ)]** プルダウンをクリックすると、使用可能な RAID 構成が表示されます。 LaCie では、できる限り **[Striped RAID Set (ストライプ RAID セット)]** を選択することをお勧めします。



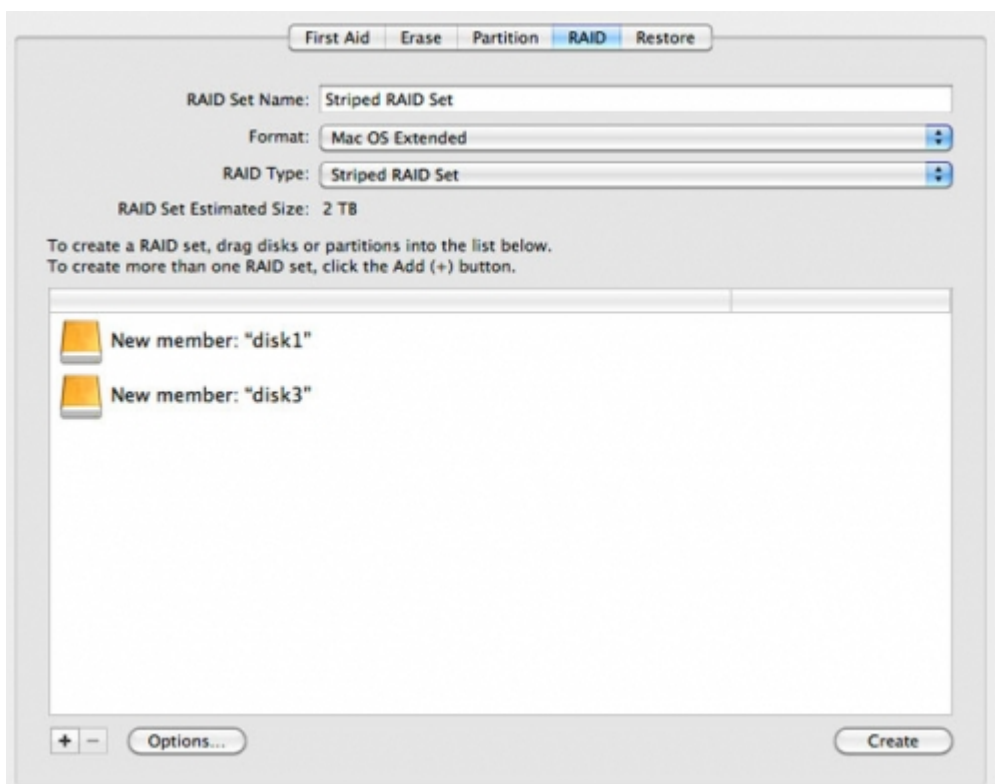
10. [RAID Set Name (RAID セット名)] のフィールドにストライプ RAID セットの名を入力します。



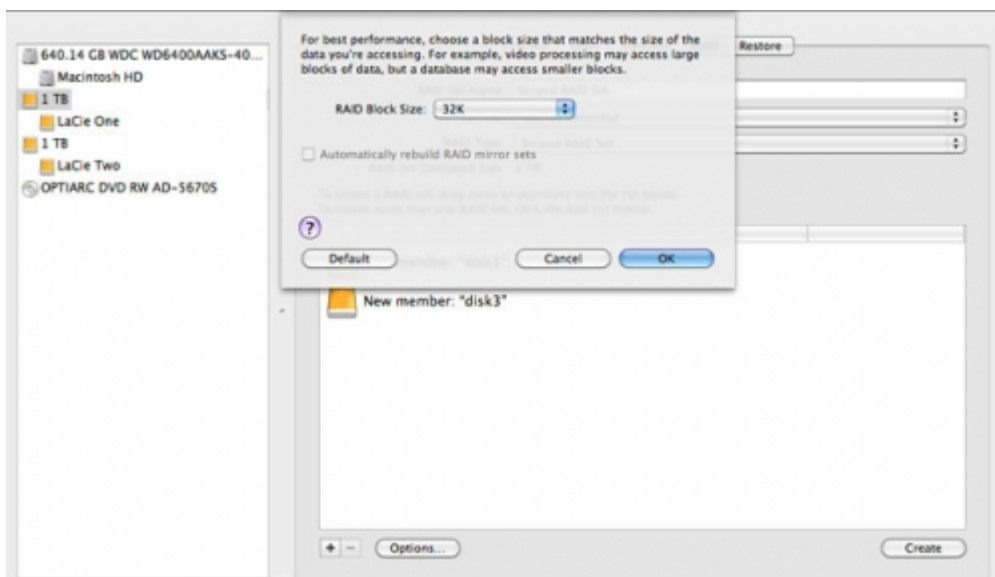
11. RAID タブの中央にある空白のフィールドに、ドライブのいずれかをドラッグします。



12. RAID タブの中央にある同一の空白のフィールドに、もう一つのドライブをドラッグします。



13. RAID のブロック サイズを変更するには、ウィンドウの一番下にある **[Options... (オプション)]** ボタンをクリックします。この例ではデフォルトが表示されていますが、大きいファイルで作業を行う場合 (ハイエンド ビデオ、オーディオなど)、さらに大きな RAID ブロック サイズを選択することが望ましいことがあります。推奨 RAID ブロック サイズについては、ソフトウェアのユーザー マニュアルを参照してください。RAID ブロック サイズを選択したら、**[OK]** をクリックします。



14. ウィンドウの一番下にある **[Create (作成)]** をクリックして、RAID の構築を開始します。
15. ポップアップ ウィンドウで **[Create (作成)]** をクリックします。
16. ディスク ユーティリティが RAID を構成する間、しばらくお待ちください。ストライプ RAID セットがデスクトップに単一のドライブ アイコンとして表示されます。



ヘルプ

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

テクニカルサポートへお問い合わせになる前に

1. このマニュアルをよくお読みになり、「トラブルシューティング」を再度ご確認ください。
2. 問題点を明確にしてください。可能であればCPU
上の外付けデバイスを本製品だけにして、全てのケーブルが正しくしっかりと取り付けられていることを確認してください。

「トラブルシューティング」のチェックリストに全て目を通し、問題が該当しないかを確認願います。それでも本ドライブが正 常に動作しない場合は、下記のURLより窓口をご確認ください。

ラシー テクニカルサポートセンター www.lacie.jp/support/index.html

情報	確認箇所
1. LaCie ハード ディスクのシリアル番号	デバイス背面のシール、または納品時の梱包箱にあります。
2. Macintosh/PC の機種	Mac をご使用の方：メニューバーの Apple アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [全般] を選択します。
3. オペレーティング システムのバージョン番号	
4. プロセッサの速度	
5. コンピュータ メモリ	
6. コンピュータにインストールされている内蔵および 外付け周辺機器のメーカー名とモデル名	Mac をご使用の方：Finder メニューバーのアップル アイコンをクリックし、[この Mac について] を選択します。[詳しい情報...] を選択します。Apple システムプロファイラが起動され、内蔵および外付け周辺機器がリストアップされます。 Windows をご使用の方：[マイ コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] > [ハードウェア]

問題：Little Big Disk Thunderbolt Series が表示されません。

Q：同じポートに他の Thunderbolt テクノロジーのデバイスを接続していますか。

A：他の Thunderbolt デバイスを取り外し、デスクトップに Little Big Disk Thunderbolt が表示されるかどうか確認してください。

Q：デスクトップに Little Big Disk Thunderbolt Series のアイコンが表示されていますか。

A：デスクトップに Little Big Disk Thunderbolt Series のドライブ アイコンが表示されるはずですが。 **[Finder] > [Preferences (環境設定)] > [General (一般)]** でアクセスできる [Finder] の環境設定で、デスクトップで外付けディスクを表示するように選択されていることを確認してください。

Q : Little Big Disk Thunderbolt Series は、Thunderbolt テクノロジーに対応している Macintosh コンピュータに接続されていますか。

A : Mac での Thunderbolt テクノロジーの接続タイプは、Mini DisplayPort です。旧式の Macintosh コンピュータには Mini DisplayPort が搭載されていますが、モニタの接続のみに使用されています。旧式の Mac に Mini DisplayPort があっても、Little Big Disk Thunderbolt Series などの Thunderbolt テクノロジー周辺機器には対応していないことにご注意ください。

Q : 正しい手順でインストールを行いましたか。

A : インストール手順を再度確認してください ([接続](#))。Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端がポートにしっかりと接続されていて、付属の電源装置から電力がデバイスに供給されていることを確認してください。

Q : 新しい Mac に、モニタで使用していた旧式の Mini DisplayPort ケーブルで Little Big Disk Thunderbolt Series を接続しました。Little Big Disk Thunderbolt Series のボリュームがデスクトップに表示されないのはなぜですか。

A : Little Big Disk Thunderbolt Series では、Thunderbolt テクノロジー専用のケーブルが必要です。Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルについては、www.lacie.com/jp を参照してください。

Q : Thunderbolt テクノロジーに対応するケーブルを新しい Mac に接続しましたが、Little Big Disk Thunderbolt Series 煮次の問題があります。(a.) 電源が入りません、または (b.) 電力が不十分です。

A : Little Big Disk Thunderbolt Series では、付属の電源装置からの電力供給が必要です。 [接続](#) を参照してください。

Q : Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端がしっかりと接続されていますか。

- A :
- Mac で Thunderbolt テクノロジーに対応しているケーブルのみを使用してください。
 - Thunderbolt テクノロジー ケーブルの両端を調べ、両端が各ポートにしっかりと接続されていることを確認してください。
 - Thunderbolt テクノロジー ケーブルを取り外し、10 秒経ってから再度接続してください。
 - それでもドライブが認識されない場合、コンピュータを再起動して、もう一度接続し直してください。

問題：ファイル転送のエラー メッセージが出ます。Time Machine が動作しません。

Q : Little Big Disk Thunderbolt Series にコピーしているときに、「エラー 50」のメッセージが表示されましたか。

A : ファイルまたはフォルダをコンピュータから FAT 32 ボリュームにコピーする場合、コピーできない文字があります。コピーされない文字には次のようなものがあります (ただし、これだけには限りません)。

? < > \ :

FAT 32 ファイル システムは最適なパフォーマンスを引き出せないため、Little Big Disk Thunderbolt Series では FAT 32 をご使用にならないことをお勧めします。ストライプ RAID セットで HFS+ Journaled にドライブをフォーマットされることをお勧めします。 [フォーマット](#) を参照してください。さらに、Time Machine は、HFS+ または HFS+Journaled でフォーマットされたディスクのみに対応しています。Time Machine に対応させたい場合は、ドライブを適切にフォーマットしてください。

Q : スリープ モードからの復旧時に、ドライブが取り外されたことを伝えるエラー メッセージが表示されましたか。

A : このメッセージは無視してください。ドライブがデスクトップに再マウントされます。

問題：ディスクの空き容量が正しくないように思われます。

Q : Little Big Disk Thunderbolt Series から多数のファイルを Trash (ゴミ箱) に入れました。新しいファイルをコピーする容量が増えていないのはなぜですか。

A

：ファイルを消去するまで、ディスク容量は再度使用可能になりません。ファイルを永久に削除するには、次の手順に従ってください。

- Dock の **[Trash (ゴミ箱)]** アイコンをクリックします。
- [Finder] のウィンドウが開きます。右上の **[Empty (ゴミ箱を空にする)]** をクリックします。

Q : Little Big Disk Thunderbolt Series の表示よりもボリューム容量が小さいのはなぜですか (ハード ドライブのみ)。

A

：フォーマット後にドライブで使える容量は、ボックスに表示されている容量よりも少なくなります。この違いは、オペレーティング システムが容量を計算する方法に基づいています。例えば、500,000,000,000 バイトを保存できるハード ドライブは、1,000,000,000 で割って 500GB

と表示されます。これが、メーカーの箱に記載された実際の容量です。オペレーティング システムの計算方法は少し異なり、500,000,000,000 を 1,073,741,824 で割って 466GB と算出されます。

注意事項

注意: シールド タイプの電源コードが FCC

放出規制を満たし、 付近のラジオやテレビの受信障害を防止するため、 必ず製品付属の電源装置のみを使用してください。

注意:

遵守責任を有する団体による明確な承認を受けずに本機器に変更または修正を加えた場合、 ユーザーは本機器を操作する権利を失うことがあります。

重要な情報:

本製品の使用中に生じたデータの損失、 改造、 破壊は、 お客様ご自身の責任であり、 いかなる場合であっても LaCie

はそのデータの回復または修復について責任を負いません。 データの損失を避ける手段の 1 つとして、 データのコピーを 2 回行うことをお勧めします。例えば、 外付けハード ディスクに 1 回コピーし、 内部ハード ディスクや別の外付けハード ディスク、 またはリムーバブルストレージメディアにさらに 1 回コピーします。バックアップに関する詳細は、 当社 Web サイトをご覧ください。

重要な情報: 1TB (テラバイト) は 1,000GB です。 1GB は 1000MB です。 1MB

は 1,000,000 バイトです。 利用可能なストレージ容量は、 動作環境によって異なります (通常は、 1 TB につき最大 10% 減少)。

健康および安全上の注意

- 本デバイスの保守は、 有資格者のみが行うようになっています。
- デバイスの設定にあたっては、 本ユーザー マニュアルを十分に読み、 正しい手順に従ってください。
- ディスク ドライブを開けたり、 分解または改造しないでください。 感電、 火災、 ショート、 有害な放出などの危険を避けるために、 本製品に金属物を挿入しないでください。 LaCie ハードドライブに同梱されたディスクドライブには、 お客様ご自身で修理可能な部品は一切含まれていません。故障が起きたと思われる場合は、 有資格の LaCie テクニカル サポート スタッフに点検をご依頼ください。
- デバイスを雨のかかる場所で使用したり、 水の近く、 または湿気の多い場所、 濡れた状態で使用しないでください。 LaCie ハードドライブの上には、 中に液体の入ったものを置かないでください。こぼれた場合に、 装置の開口部分から液体が中に入る恐れがあります。これにより、 感電、 ショート、 火災、 けがなどの危険性が高まります。

一般的な使用上の注意

- 電源要件は、 100-240 V~、 50 ~ 60 Hz となっています (過電圧カテゴリ II に従って、 供給電源の変動範囲は公称、 過渡過電圧の $\pm 10\%$ 以内に収まるようにしてください)。
- LaCie ハードドライブは、 温度 5°C ~ 30°C、 動作湿度 10 ~ 80% (結露なし)、 保管湿度 5 ~ 90% (結露なし) の範囲内に保ち、 その範囲外の温度や湿度

には晒さないでください。この範囲外の温度・湿度に晒すと、装置が損傷したり、ケースが変形することがあります。また、LaCie

ハードドライブを熱源の近くに置いたり、直射日光 (窓越しの直射日光も同様) に当てないでください。逆に、極端に低温の場所または湿気の多い場所に置くと、LaCie ハードドライブが損傷する恐れがあります。

- 定格冷却能力は、高度 2000 メートルまでとなっています。
- ドライブに電源ケーブルがある場合、落雷の恐れがあるとき、または長期間使用しないときは、必ずドライブのプラグを電源コンセントから抜いてください。プラグを差し込んだままにすると、感電、ショート、火災の危険性が高まります。
- 本製品に同梱されている電源装置のみを使用してください (該当する場合)。
- LaCie
ハードドライブをテレビ、ラジオ、スピーカーなど他の電気器具の近くで使用しないでください。そのような器具の近くで使用すると干渉を起こし、他の製品の動作に悪影響を及ぼします。
- LaCie
ハードドライブをコンピュータのディスプレイ、テレビ、スピーカーなど、磁気干渉を起こすものの近くに置かないでください。磁気干渉により、LaCie
ハードドライブの動作や機能の安定性に影響を及ぼすことがあります。
- LaCie
ハードドライブに過度の負荷をかけて使用しないでください。問題が出た場合は、このマニュアルの「トラブルシューティング」を参照してください。
- LaCie
ハードドライブの使用または保管にあたっては、埃の多い場所を避けてください。デバイス内に埃が蓄積すると、損傷や故障の原因となります。
- LaCie
ハードドライブの外側を清掃する場合は、ベンジン、塗料用シンナー、洗剤、その他の化学製品を使用しないでください。これらの化学製品により、ケースが変形したり褪色することがあります。柔らかい乾いた布でデバイスを拭いてください。

保証について

エレコム株式会社は、日本市場向けのLaCie製品を販売しています。本製品のテクニカルサポートおよび保証期間内の無償修理は、エレコムグループが対応いたします。

保証内容

- 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます）内に適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または同等製品への交換をいたします。

無償保証範囲

- 以下の場合には、保証対象外となります。
 1. 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または本製品のご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 3. 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 4. 弊社及び弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による本製品の改造、分解、修理がおこなわれている場合。
 5. 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 6. 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 7. 本製品をご購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下などにより故障した場合。
 8. 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 9. その他、無償修理または交換が認められない合理的な事由が発見された場合。
 10. 本製品を日本国外でご購入された場合。

修理

- 修理のご依頼は、保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。なお、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
- 修理・もしくは同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 有償、無償にかかわらず修理等により交換された本製品またはその部品等は返却いたしかねます。
- 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社修理センターにてドライブ交換、製品交換を実施した際には、データの保全は行わず全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願いいたします。
- 故障とは、本製品が本製品の仕様に定める通りに機能しないことを指します。外観損傷（本製品の傷や破損）については保証対象外となりますので、外観損傷に対する修理・修繕は行いません。

免責事項

- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行及び不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
- 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償・復旧等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

有効範囲

- 保証書は、日本国内においてのみ有効です。保証書は再発行しませんので、大切に保管してください。また、海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。日本国外ではその国の法律・規制により使用ができない、もしくは罰せられることがあります。弊社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

重要な情報: 保証に関するご不明点は、弊社テクニカルサポートセンターまでお問い合わせください
サポートURL
www.lacie.jp/support/index.html

法律関係の情報

著作権

Copyright © 2011 LaCie. All rights reserved

電子、機械、コピー、記録など、様式や手段の如何を問わず、本書のいかなる部分も当社の書面による事前の承諾なしで複製、読み出しシステムでの保存、伝送を行ってはなりません。

変更について

本書に記載されている情報は参考のみとして提供され、予告なく変更されることがあります。本書の作成にあたっては正確さを期していますが、本書に掲載された情報の誤謬または省略に起因する、あるいは本書に記載する情報を利用した結果により生じる損害に対して、当社は一切の責任を負いません。当社は、無条件で製品の設計または製品マニュアルの変更や改訂を予告なく実施する権利を有します。

FCC STATEMENT

本製品は、FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の条件に基づきます。

- 本製品が有害な電波障害の原因となってはならない。
- 本製品は誤動作の原因となる妨害を含め、受信する妨害を許容しなければならない。



本機器は、FCC 規則 Part 15 に定められた クラス B

デジタル装置に関する規制要件の試験に合格し、同規則に準拠することが証明されています。これらの規制は、一般家庭で取り付けた場合に、有害な障害に対する適宜な保護を提供するために定められています。本装置は無線周波数を発生、使用、放射するため、指示通りにインストールおよび使用されていない場合は、無線通信に有害な妨害を招く恐れがあります。ただし、特定のインストールにおいて妨害が生じないという保証はありません。本製品がラジオ、テレビの受信に有害な干渉をもたらす場合 (これは本製品の電源のオン/オフにすることにより判断できます)、次の方法により干渉の解決を試行することをお勧めします。

1. 受信アンテナの向き、または位置を変える。
2. 本機器と受信機の距離を離す。
3. 受信機が接続されているものとは異なる別系統のコンセントに、本機器を接続する。
4. 販売代理店または経験豊かなラジオ / テレビ技術者に相談する。

LaCie の承認を受けずに本製品に変更または修正を加えると、FCC

およびカナダ適合規定に違反し、ユーザーは本製品を操作する権利を失うことがあります。

WEE



本製品または梱包箱に示されたこの記号は、本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを意味します。電気・電子製品廃棄物のリサイクルを行う所定回収場所に該当機器を持ち込んで処分することは、ユーザーの責任とします。他のゴミと分別して機器廃棄物の回収や再利用を行うことで、自然資源の保護に役立ち、人々の健康や環境を保護するような形でリサイクルできるようになります。機器廃棄物をリサイクルする際の回収場所に関する詳細は、お住まいの地方自治体の家庭廃棄物担当部署または本製品を購入された販売店へお問い合わせください。

CE 認証に関する製造業者の宣言



当社 LaCie は、本製品が以下の欧州規格に準拠していることを明言します。電磁適合性指令 (2004/108/EC); 低電圧指令: 2006/95/EC

商標

Apple、Mac および Macintosh は、Apple Inc. の登録商標です。Microsoft、Windows XP、Windows Vista および Windows 7 は、Microsoft Corporation の登録商標です。本書に記載されているその他の商標は、関連各社に帰属します。

カナダ適合規定

本クラス B デジタル機器は、カナダ干渉発生機器規定 (Canadian Interference-Causing Equipment Regulations) のすべての要件を満たしています。

日本適合性宣言

本製品は、VCCI (情報処理装置等電波障害自主規制協議会) の基準に基づく B 種の製品です。この装置をラジオやテレビ受信機に近接して使用すると、無線妨害を引き起こすことがあります。マニュアルにしたがって設置してください。